

Istanbul Weekly vol.7-no.16

イスタンブールウィークリー

発行：在イスタンブール日本国総領事館 発行日：2018年5月11日（金）

— 今週のポイント —

- 政治：** インジェ CHP 議員、CHP の大統領候補者に。
エルドアン大統領、米国のイラン核合意の離脱に言及。
- 経済：** トルコの銀行、2018 年第 1 四半期で 35.4 億米ドルの純利益。
トルコリラ相場、対 1 米ドル 4.37 を下回る。
- 治安：** 警察がイズミル県で FETO 容疑者 72 名を拘束。
警察がイスタンブール等で密出国ブローカーのマフィア 41 名を拘束。
- 軍事：** チャヴシュオール外相が S400 防空システム購入に対する米国の制裁を牽制。
エルドアン大統領：安全が確保されるまでトルコ軍はアフリンに駐留。
- 社会：** 築 355 年のエジプシャン・バザール修繕工事終了。

政治

【内政】

●インジェ CHP 議員、CHP の大統領候補者に

4 日、CHP は、物理学教師等の経歴を有するインジェ CHP 議員を、大統領候補者に擁立したことを、候補者発表会で発表した。同議員は、同会合に参加した党支持者を前に、思想や宗派を越えて支持される、中立的な立場の大統領になるとの決意を表明した。(5 月 5 日付 M 紙 19 面)



(写真は、5 月 5 日付 M 紙インターネット版より)

●エルドアン大統領、AKP のマニフェストを発表

6 日、エルドアン大統領は、来る 6 月の大統領選等に向け、AKP のマニフェストを発表した。同マニフェストには、主に、エネルギーの供給量増加、金利の引下げや財政赤字の削減及び女性の社会進出などが含まれた。これに対し、7 日、テズジャン CHP 副党首は、同マニフェストで言及された内容は、これまでエルドアン大統領自身が「消滅」させてきたものばかりであり、AKP が国民に与えるのは暴力や苦しみだけであると厳しく批判した。(5 月 7 日付 M 紙 13 面他)



(写真は、5 月 7 日付 M 紙インターネット版より)

●インジェ CHP 議員、トルコの若者に奨学金支給を約束

7 日、CHP の大統領選候補者となったインジェ CHP 議員は、国内の若者に対して、一年に 2 回、500 トルコリラずつ奨学金を支給するとの公約を発表した。さらに、現在の大統領公邸を、大統領就任後、6 か月間国民に開放した後、科学センターに改築し、大学入試試験で優秀な成績を収めた学生が、同センターで学べるようにすると述べた。(5 月 8 日付 H 紙 16 面)

●エルドアン大統領とインジェ議員の間で厳しい応酬

8 日、エルドアン大統領は、インジェ CHP 議員（大統領選候補者）に対し、衰れな CHP の操り人形であると批判した。同日、インジェ CHP 議員は、衰れな人になることは疑わしい金の持ち主になることよりも良いと述べ、さらに、一部の国民は、エルドアン大統領のせいで衰れな人になってしまったと応酬した。(5 月 9 日付 M 紙 16 面他)

【外交】

●ポルトガル政府、トルコ国籍を持つユダヤ人にポルトガル国籍を付与

シルヴァ駐トルコ・ポルトガル大使は、ポルトガル政府が、15 世紀にポルトガル及びスペインから国外追放されたユダヤ人

の子孫に自国籍を付与することを決定したことを受け、約2,000人のトルコ国籍を持つユダヤ人がポルトガル国籍を取得したと明らかにした。同大使は、トルコには現在、ポルトガル及びスペイン系ユダヤ人約1万7,000人が居住していると述べた。(5月5日付 HDN 紙2面)

●エルドアン大統領、米国のイラン核合意の離脱に言及

9日、トランプ米大統領がイラン核合意からの米国の離脱を発表したことを受け、同日、エルドアン大統領は、同決定は、トルコを含む中東地域のみならず、世界中の経済に悪影響を及ぼすと述べ、新たな危機が発生することを求めていると批判した。(5月10日付 H 紙19面)

●エルドアン大統領、トルコの EU 加盟プロセスを批判

9日、エルドアン大統領は、トルコの EU 加盟プロセスに関して、(実態的に)欧州の一国であるトルコの加盟プロセスが現在暗礁に乗り上げていることは、「欧州の統一」が完了できていない証左だと批判した。一方で、トルコの EU への完全加盟は、トルコが欧州に対して、経済的、社会的に貢献することの道を開くと述べた。(5月10日付 H 紙19面)

経済

【マクロ経済】

●トルコの銀行、2018年第1四半期で35.4億米ドルの純利益

3日、銀行規制監督庁(BDDK)は、トルコの銀行セクターは2018年第1四半期に対前年同期比5.1%増となる35.4億ドルの純利益を上げたと発表した。また、2018年3月時点での銀行セクターの総資産は8,560億米ドルに達し、前年同月時点から17.7%増加した。(5月4日付 HDN 紙10面)

●トルコリラ相場、対1米ドル4.37を下回る

8日、トランプ米大統領がイランとの国際核合意からの離脱を決定するなど、地政学的リスクが高まる中で、9日にトルコリラ相場は対1米ドル4.37を下回り、過去最低を記録した。なお、今年の年初にトルコリラは対1米ドル約3.78で取引されていた。(5月9日付 HDN 紙インターネット版)



(写真は、5月9日付 HDN 紙インターネット版より)

●EBRD、トルコの本年のGDP成長率は4.4%に低下すると予測

欧州復興開発銀行(EBRD)は、トルコの景気刺激策の効果の鈍化等により、同国の成長率は昨年の7.4%から2018年には4.4%へと低下するとの見通しを示した。一方で、トルコリラ安と主要輸出市場での需要の高まりを受けた輸出高により、成長率の減少幅が小さくなる可能性があるとも付け加えた。(5月10日付 HDN 紙10面)

【経済政策】

●ユルドゥルム首相：低金利の住宅ローンの開始に言及

7日、ユルドゥルム首相は、第61回トルコ銀行協会(TBB)の理事会で、インフレ率を低下させることが政府の義務であるとする一方で、銀行に金利引下げを改めて要求するとともに、国営

農業銀行(ジラート・バンク)により低金利の住宅ローンを提供するキャンペーンを開始すると述べた。同首相は、トルコの経済は、高いインフレ率や金利以外に大きな問題はない、との主張を展開している。(5月8日付 HDN 紙1面及び10面)



(写真は、5月9日付 HDN 紙インターネット版より)

【自動車産業】

●4月の自動車の販売台数、減少。

3日付けの自動車販売業者協会(ODD)の発表によれば、4月のトルコの自動車販売数は7万1,126台で、対前年同月比6.4%の減少。自家用車が同5%減だったのに対し、軽商用車は同11%販売数が落ち込んだ。また、1月から4月までの販売数も対前年同期比で1.1%減少。(5月4日付 HDN 紙11面)

【交通インフラ】

●アルスラン運輸相：今後5年間で460億ドルを鉄道事業に投資

8日、アルスラン運輸海事通信相は、トルコは今後5年間で鉄道事業に390億ユーロの投資を行うと発言。トルコは過去15年間に高速鉄道も含む鉄道事業に185億ユーロを投じ、現在まで1,213キロの鉄道営業距離を達成。これに加え、現在3,798キロが建設中、11,582キロが入札または計画中であると述べた。(5月9日付 HDN 紙10面)

【エネルギー】

●オンショアのLNG生産・備蓄施設にゴーサイン

8日、ジェヴアト・エヴリヤオウル LNG ガス製造備蓄販売社代表は、エネルギー市場規制当局(EMRA)から、同社がトルコで初となるオンショアのLNG生産及び備蓄施設の建設に関する認可を取得したと発表。同施設は、アフヨンカラヒサル県及びチョルム県での建設を予定しており、一日208m³のLNG生産能力と、2千m³の備蓄能力を持つ。(5月9日付 HDN 紙10面)

【その他】

●日本の5名の国会議員、ブルサ防災館を訪問

1日、日本の5名の国会議員を含む代表団は、地震を含む自然災害に関する両国の経験を共有するため、首相府緊急災害対応総局(AFAD)ブルサ支部のブルサ防災館を訪問した。ブルサ防災館では、エラズー県、バルクエシル県等から研修に来た学生と交流し、災害シミュレーション施設を使ったトレーニングプログラムの現場を視察した。エルギン・ブルサ副県知事からは、同館の開設に際して日本の専門家の意見を受けており、今後も地震の分野で日本との協力を続けたいとの発言があった。(5月1日付 olay 紙インターネット版)



(写真は、5月1日付 olay 紙インターネット版より)

治安

【ISIL 関係】

●警察がアダナ県の対 ISIL オペレーションで容疑者 15 名を拘束

3日、警察は、アダナ県において ISIL 容疑者 2 名を拘束した。アダナ県では、4月29日から対 ISIL オペレーションが実施されており、これまでに 15 名が拘束されている。(5月3日付 HDN インターネット版)



(写真は、5月3日付 HDN インターネット版より)

●治安機関がサムスン県で ISIL 容疑者 10 名を逮捕

8日、治安機関は、サムスン県において ISIL 容疑者 10 名(イラク国籍 9 名、国籍不明 1 名)を逮捕した。(5月8日付 S 紙インターネット版)

【PKK 関係】

●トルコ軍がハッカリ、シュルナク、ディヤルバクルの各県で対 PKK オペレーションを実施

トルコ軍は、過去 1 週間で、ハッキヤリ、シュルナク、ディヤルバクルの各県で対 PKK オペレーションを実施し、PKK 戦闘員 12 名を無力化し、武器庫及びシェルター 7 施設を破壊、ライフル 19 丁、即席爆弾 22 個を押収したと発表した。また、「オリーブの盾」作戦では、これまでに武装勢力 4,403 名を無力化したと明らかにした。(5月5日付 S 紙インターネット版)



(写真は、5月5日付 S 紙インターネット版より)

●内務省が過去 1 週間に PKK 戦闘員 22 名を無力化

7日、内務省は、4月30日からの 1 週間で対 PKK オペレーション 1,495 回を実施し、PKK 戦闘員 22 名を無力化(殺害 1 名、拘束 16 名、投降 5 名)し、PKK 容疑者 150 名を逮捕したと発表した。(5月8日付 HDN インターネット版)

●過去 20 か月で内務省指名手配リストに掲載されていた PKK 戦闘員 150 名が死亡

アナトリア通信の統計によれば、過去 20 か月間で治安機関が実施した対 PKK オペレーションにより、内務省指名手配リストに掲載されていた PKK 戦闘員 150 名以上が死亡しており、PKK は戦闘員不足の状況に陥っている。(5月6日付 HDN インターネット版)

【FETO 関係】

●警察がイズミル県で FETO 容疑者 72 名を拘束

6日、警察は、イズミル県において、FETO の活動に利用されていたと見られる 118 箇所を捜索し、同県の指導者的立場にあった容疑者を含む 72 名を拘束するとともに、携帯電話 12 台を押収した。(5月3日付 S 紙インターネット版)

【その他】

●警察がイスタンブール等で密出国ブローカーのマフィア 41 名を拘束

4日、警察は、イスタンブールを含む 20 都市でオペレーションを実施し、不法難民等の密出国に関与したマフィアグループの容疑者 41 名を逮捕し、偽造旅券 422 通と多額の現金を押収した。マフィアグループの倉庫からは、密出国企図者 148 名が発見され、殺人容疑者 3 名、FETO 容疑者 4 名、PKK 容疑者 1 名、DHKP/C 容疑者 1 名が含まれていた。(5月4日付 S 紙インターネット版)

軍事

●チャヴシュオール外相が S400 防空システム購入に対する米国の制裁を牽制

トルコがロシアから S400 防空システムを購入したことにより米国会議でトルコに制裁を科す動きがあることを受け、6日、チャヴシュオール外相は、米国がトルコへの F35 戦闘機の売却を停止すれば、トルコは米国に対抗措置をとると述べて強く牽制した。(5月6日付 HDN インターネット版)

●エルドアン大統領：安全が確保されるまでトルコ軍はアフリンに駐留

4日、エルドアン大統領は、「安全が確保できるまで、トルコ軍をシリアのアフリン地域に駐留させる。次はイドリブ、タル・リファット、マンビジだ。」と述べた。トルコ軍は、1月20日にシリアのアフリンを YPG から解放するために「オリーブの枝」作戦を開始し、3月18日に同市中心部を制圧している。(5月5日付 HDN インターネット版)

●トルコ軍がシリア・イドリブに 10 箇所目の監視所を設置

9日、トルコ軍は、アスタナ会合におけるロシア及びイランとの合意に基づき、イドリブに 10 箇所目の監視所を設置したと発表した。トルコは、今後、更に 2 箇所の監視所を設ける予定。(5月10日付 HDN 紙 4 面)



(写真は、5月10日付 HDN インターネット版より)

●6月に米国が F35 戦闘機 30 機をトルコに納入予定

米国は、6月21日に F35 戦闘機 30 機をトルコに納入する予定である。F35 戦闘機が配備される基地については未定であるが、

トルコ軍は、現在主力となっているF16戦闘機の一部をF35戦闘機に入れ替える計画を進めている。(5月10日付HDN紙1面及び11面)

社会

●金閣湾でボート・レース行われる

第4回大学間ボート・レースのトルコ国内チャンピオンシップが5日から6日まで金閣湾で行われ、金閣湾を航行するフェリーは期間中運休となった。フェリーの航行は7日から通常通り再開された。(5月7日付HT紙インターネット版)

●築355年のエジプシャン・バザール修繕工事終了

4日、2013年から行われていたエジプシャン・バザールの外装の修繕工事が終了し、改修記念式典が開かれた。外装は建築当時の姿を再現する形で新装された。(5月5日付HT紙インターネット版)



(写真は、5月5日付HT紙インターネット版より)

●トルコ産オリーブ・オイル、ニューヨークで受賞

ノヴァ・ヴェラ・オリーブ・オイル社(NOVA VERA ZEYTINYAGI)は、日本の「ジャパン・オリーブ・オイル・プライズ(JOOP)」()等での受賞に続き、世界で最も大規模なオリーブ・オイルの品評会である「インターナショナル・オリーブ・オイル・カウンシル(IOOC)」でも金賞を受賞した。(5月8日付H紙10面)

●緊急事態での大きな問題: 路上駐車

7日、バイラムパシャ区にあるホテルで開かれた「国際消防シンポジウム」で、ギュルルオール・トルコ首相府災害緊急事態対応庁(AFAD)総裁は、「都市計画を進める上で緊急事態を想定することは非常に重要。全国で2万人、イスタンブールでは4千人の消防隊員が事故や自然災害などで救出活動に従事している。その活動の大きな障害となっているのが路上駐車だ。活動の遅延を妨げるリスクを減らすことが災害への備えのために不可欠だ。」と述べた。(5月8日付HT紙20面)

●紀元前に書かれたと思われる旧約聖書押収

7日、ピレジック県で紀元前に書かれたとされる旧約聖書が8百万リラで違法に売却されるという情報を入手した同県の治安当局は、容疑者5人を現行犯逮捕した。押収された2つの旧約聖書はエメラルドとルビーの装飾のある箱に収まった鹿の皮に書かれたもので、紀元前のものと思われる。(5月8日付H紙7面)



(写真は、5月8日付H紙インターネット版より)

注：本文中の略語の正式名称は以下の通りです。

機関・団体等

略語	正式名称	略語	正式名称
AFAD	首相府緊急災害事態対応総局	PKK	クルディスタン労働党
AKP	公正発展党	PYD	シリア民主主義連合党
BDDK	銀行規制監督庁	RTUK	ラジオ・テレビ高等機構
BOT	建設・運営・譲渡方式	SNC	シリア国民評議会
CHP	共和人民党	SPK	証券取引監査院
DHKP/C	革命人民解放党/戦線	TBB	トルコ弁護士協会/トルコ銀行協会
DHMI	国家航空局	THY	ターキッシュ・エアラインズ
HDP	国民民主党	TIKA	トルコ協力発展機構
IDO	イスタンブール海上フェリー会社	TOKI	トルコ集合住宅開発局
ISO	イスタンブール工業会議所	TPAO	トルコ石油公団
ISID	イラク・レバントのイスラム国	TUBITAK	トルコ科学技術研究機構
ITO	イスタンブール商業会議所	TUIK	トルコ統計庁
KRG	クルディスタン地域政府	TUPRAS	トルコ石油精製会社
MHP	民族主義者行動党	TUSIAD	トルコ産業・実業家協会
MIT	国家情報庁	YOK	トルコ高等教育評議会
MUSIAD	トルコ独立産業家・実業家協会	YSK	選挙高等委員会

引用メディアの略称

略語	正式名称	略語	正式名称
A	Aksam	HDN	Hürriyet Daily News
AA	Anadolu News Agency	HT	Haberturk
AFP	Agence France Presse	IA	Ihlas News Agency
Cumhuriyet	Cumhuriyet	JP	Interpress
D	Dünya	M	Milliyet
DA	Doğan News Agency	P	Posta
DS	Daily Sabah	S	Sabah
H	Hürriyet	V	Vatan

在イスタンブール日本国総領事館

電話：0212-317-4600、FAX：0212-317-4604、E-Mail: istanbulweekly@it.mofa.go.jp

WEB: http://www.istanbul.tr.emb-japan.go.jp/index_j.html

Facebook: <http://www.facebook.com/Japonya.Istanbul.Baskonsoloslugu>

- トルコに90日以上滞在される方は総領事館に在留届を提出願います。
- 新たに配信希望される方、あるいは今後の配信を希望されない方は、以下のメールアドレスにご連絡ください。

istanbulweekly@it.mofa.go.jp

【被害】

イスタンブール邦人被害統計								
2018.1.1~2018.5.3 ※総領事館に訴出があったものを集計								
	窃 盗		詐 欺		ぼったくり/バ-		高額絨毯購入(相談)	
	今週	通算	今週	通算	今週	通算	今週	通算
2017年		12件		2件		14件		0件
2018年	1件	7件	0件	0件	1件	9件	1件	3件

★当館 HP 更新のお知らせ★

- 海外安全情報 (広域情報) : ラマダン月のテロについての注意喚起 (05/07) NEW